<u>山根一仁さん/上野通明さん応援レポート</u> ホテルオークラ東京 本館フィナーレ コンサート 2015年8月31日(月) ホテルオークラ東京(東京・港区)

ホテルオークラ本館 フィナーレを飾るコンサート



ホテルオークラ東京 本館営業最終日の姿

ホテルオークラ東京。

1962年の開業以来「世界をもてなすホテル」 として数多くのゲストを迎えてきた。

皆から愛され、高く賞賛されてきた、日本を 代表する名ホテル。

その本館が建て替えられることになり、この8月31日に最終日を迎えた。

最終日に開催された、「ホテルオークラ本館ファイナルコンサート」、

メインロビーを会場に、

ホテルオークラ本館のグランドフィナーレを 飾るセレモニー・コンサートとなる。

ホテルオークラのメインロビーでは、1987年から毎月、若手音楽家によるロビー・コンサートが開催されてきた。

ホテルオークラのメセナ活動の一環として続けられてきたこのコンサート、

その最終回、346回目を、

山根さんのヴァイオリンと上野さんのチェロが飾る。

ロビーには溢れかえる多くの人々。開演待ちの輪が幾重にも重なる。

オークラ本館の姿をおさめようと、あちらこちらで聞こえるシャッター音。







ソリスト8名、オークラ本館最期を飾る競演&協演

山根さん、上野さんのほか、ヴァイオリンとチェロの ソリスト全8名によるソロ演奏、ラストには8名全員 によるアンサンブルというプログラム構成。

目を上げると、凄い数の報道関係者。 舞台に向けられたカメラの放列。 通常のコンサートとはずいぶんと様子が異なる。

一夜限りの特別なひとときが始まる。





チェリストの一番手として登場した上野さん、フレスコバルディの「トッカータ」を情感たっぷりに弾きあげる。伸びやかでゆったりとした音色が館内をやさしく包む。

山根さんは6番目に登場。サラサーテの「カルメン幻想曲」を自在に表現する。艶やかで華やかな演奏が館内の空気を圧倒していく。







52年の歴史を若き演奏家たちが締めくくる!

ラストには、2011年よりこのコンサートを監修されてきた大友直人さんが、指揮者としてご登場。

全員によるアンサンブル、

ロッシーニ「弦楽のためのソナタ第1番より第1楽章、第3楽章」が奏でられた。







≪出演≫

ヴァイオリン:

山根一仁、周防亮介、篠原悠那、小林美樹、南紫音 チェロ:

上野通明、水野由紀、上村文乃

≪演奏曲目≫

周防亮介(ヴァイオリン)

クライスラー: シンコペーション/ロンドンデリーの歌篠原悠那(ヴァイオリン) サラサーテ: 序奏とタランテラ上野通明(チェロ) フレスコバルディ:トッカータ小林美樹(ヴァイオリン)

クライスラー: 前奏曲とアレグロ

水野由紀(チェロ) ピアンラ: ル・グラン・タンゴ 山根一仁(ヴァイオリン) サラサーテ: カルメン 幻想曲 上村文乃(チェロ) ドビュッシー: チェロソナタから第3楽章 南紫音(ヴァイオリン) ブラームス: スケルツォ

8人の出演者によるアンサンブル ロッシーニ: 弦楽のためのソナタ 第1番より第1楽章、第3楽章

ピアノ: 小森谷裕子 コントラバス: 黒木岩寿 ホテルオークラ本館、その52年の想い出と希望を載せたラストコンサート、若き演奏家達が見事に飾ってくれた。

さようなら、ホテルオークラ本館。 2019年の新たな姿を楽しみに。

山根さん、上野さん、素敵な演奏でした。 また聴かせてください!



【当日配布プログラム(表紙・裏表紙)】



日本の伝統美を意形に取り入れ、 独自のおもてなし空間を創造した ホテルオークラ東京 本館のロビーは、 1962年の開業時より世界中の方々に受された 特別な空間であると同時に

さまざまな文化交流の場でもありました。 今回、本館ロビーのフィナーレを飾るコンサートに ご出演いただくのは、ホテルオークラ東京のメセナ活動の

中心的存在である「ロビーコンキート25」への

出演経験を持つ、若き演奏家の方々です。 野来を大いに概望される才能が

この日、この場所から大きく開花することを願って。

そして、開業時より今日まで

この場所から生まれたさまざまなストーリーが

その音に乗って未来へ届くことを願って。

そんな特別な思いをこめて皆様へお届けいたします。

ホテルオークラ東京の現在と未来とを繋ぐ

一夜限りのコンサート。

どうぞ存分にお愉しみください。

*コンサートを快適にお着しみいただくため、写真撮影や指導電器の ご使用はご適應いただき、マナー向上にご協力ください。

ホテルオークラ東京

〒105-0001 東京都港区地 /門 2-10-4 2-10-4 Toranomon, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan TEL (03)3582-0111 www.botelokura.co.jp/tokyo

The Main Building Finale Concert

本館フィナーレ コンサート

2015年8月31日(月) 18:00~19:30 本館5階 メインロビー

演奏曲目

周防 売介(ヴァイオリン) クライスラー:シンコペーション/ロンドンデリーの歌

> 篠原 悠那(ヴァイオリン) サラサーテ:序奏とタランテラ

上野 適明(チェロ) フレスコバルディ:トッカータ

小林 美樹(ヴァイオリン) クライスラー:前奏曲とアレグロ

木野 由紀(チェロ) ピアソラ:ル・グラン・タンゴ

山根 一仁(ヴァイオリン) サラサーテ:カルメン幻想曲

上村 文乃(チェロ) ドビュッシー:チェロソナタから3楽章

> 南 紫音(ヴァイオリン) ブラームス:スケルツォ

8人の出演者によるアンサンブル ロッシーニ: 弦楽のためのソナタ第1番より 第1、3楽章

監修:大友 直人

Lovel Okura

【当日配布プログラム(1・2ページ)】

出演者ご紹介

ピアノ伴奏: 小森谷 裕子 Hiroko Komoriya (Piano) 〔特别出演〕

アンサンブル コントラバス演奏: 黒木 岩寿 Iwahisa Kuroki (Contrabass)

周防 亮介 (ヴァイオリン)

Ryosuke Suho (Violia) 2013年10月 出演



今春、第25回出光音楽賞受賞。これまでに日本音楽コンクールをはじめ 国内、海外のコンクールで多数受賞。日本のみならず韓国、ドイツ、 チェコ、フランス、イタリア、モスクワ、オーストリア、サンクトペテルブルク などで演奏し海外でも高く評価をされている。

篠原 悠那(ヴァイオリン)

Yuna Shinohara (Violin) 2014年5月 出演



2004年全日本学生音楽コンクール大阪大会小学校の部第1位。2011年 第80回日本音楽コンクール第2位並びに岩谷賞 (聴衆賞)。2012年第2回 ガダニーニコンクール第1位。2013年第11回東京音楽コンクール第2位など 数々のコンクールに入賞。オーケストラとの共演、ソロ、室内楽で活躍中。

上野 通明 (チェロ)

Michiaki Ueno (Cello) 2013年5月 清濱



2009年13歳で第6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール 日本人別の優勝。第6回ルーマニア国際音楽コンクール最年少第6位。第21回 コハネス・ブラームス回路コンクール第1位。クロンベルクアカディー、カザ ルス国際音楽型などで研鑽を積み、国内外のオーケストラと多数共流。

小林 美樹 (ヴァイオリン)

Miki Kobayashi (Violin) 2015年1月 出演



2011年第14回ヴィエニャフスキ国程ヴァイオリンコンクール第2位。 ヴェンゲーロフの推薦によりヨーロッパで演奏、宮崎国際音楽祭など多くの 演奏会を行う。CDはオクタヴィアより3枚目となる最新雙を今秋にリリース、 記念リサイタルも予定。第24回出光音楽賞受賞。

水野 由紀 (チェロ)

Yuki Mizuno (Cello) 2014年6月 出游



2012年CDデビュー。関西フィルハーモニー管弦楽词にゲスト省席として 招かれているほか、ソリストとして、山形交響楽団、日本センチュリー交響 柴団と協議。今年9月、3枚目となるアルバムをリリース、10月にはリサイタル を開催予定。ソロ、室内楽、オーケストラなどにて活躍中。

山根 一仁 (ヴァイオリン)

Kazuhito Yamane (Violin) 2013年11月 部流



1995年生まれ。中学校3年在学中、第79回日本音楽コンタール第1位。 中学生の1役は26年より。以後、NIK 女響楽師・東京女響楽師など、 オーケストラ共演多数、トッパンホール・エスポワールシリーズに最年少 抜擢。2015年秋よりミュンヘン音楽大学に留学が決まっている。

上村 文乃 (チェロ)

Ayano Kamimura (Cello) 2013年8月 由演



第4回ルーマニア国際音楽コンクール第1位、第80回日本音楽コンタール 第2位、トレヴィーゾ市国際音楽コンクール第1位など数々のコンクールに 入賞。オーケストラとの共演やリサイタル。東京・春・音楽祭、宮崎国際 音楽祭、霧島国際音楽祭などに出議。

南 紫音 (ヴァイオリン)

Shion Minami (Violin) 2011年10月 的演



2006年ロン=ティボー国際音楽コンタール第2位。第11日ホテルオータラ音楽賞受賞。第21日出光音楽賞受賞。CDもスニパーサルより3枚リリース、現在、ハノーファーに在住。使用楽器は、(公財) サントリー芸術財団より貸与された1727年製ストラディヴァリウス。